

# 生きがい

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園

新居浜市上原二一八一

(☎ 四四一四八二六)



## 「続々・体育委員会だより」

高齢者生きがい創造学園  
体育委員会 委員長 渡部 悟

学園秋の行事であるグラウンド・ゴルフ(以下GG)大会の実施日時を決定。を中心、関係者の活動状況を報告する。

◇六月二十二日(金) 第一回代表者会で本年度体育委員会発足。八講座十六サークルで構成。正・副委員長を選出する。

◇七月四日(水) 第一回役員会で本年度GG大会の開催日時を決定。

◇七月二十四日(火) 第二回代表者会でGG大会の開催要領を説明。希望者に資料を提供。同日、第一回体育委員会を開き、大会業務分担を決める。出席委員十三名。

◇八月二十三日(木) 大会前日までの業務内容と、大会当日の業務分担表を各委員に送付。

◇九月三日(月) 大会参加申し込み者数二百七十余名。講座・サークル数二十三。

◇九月十八日(火) 大会運営の詳細打合せ、学園事務局と委員会正・副委員長参加。

◇九月十九日(水) 大会資料配布準備。担当委員と事務局長参加。

◇十月四日(木) 大会用貸出し用具の準備委員五名参加。また九月一日より本日までのGG練習参加者数、延べ三百七名。

◇十月五日(金) 大会場設営用品の点検・確認とコース設定を行う。体育委員及び別子・広瀬両GG会有志が参加。

◇十月六日(土) 大会当日。六時半学園で用具類積込み会場へ。七時より会場とコースの設営開始。併せて放送設備・受付・用具貸出し・駐車場整理を担当委員と別子・広瀬両GG会有志で行う。八時より開会式。式次第により、大会宣言・学園歌斉唱・優勝盃返還・学園長挨拶・来賓の祝辞を紹介・選手宣誓・競技説明・準備体操で、開会式行事終了。九時二十分競技開始。二ゲーム終了。直ちに成績集計に入り、団体と個人の申告書を精査。確認して成績発表。A・Bグループ別に団体と個人の各入賞者を表彰する。閉会式行事に入り、閉会挨拶と宣言。ラッキー賞抽せんで大会日程を終了。当日の参加者数二百六十四名。

(大会成績は、「生きがい」十一月号に記載)

10月	7金	6木	5水	4火	3月	日曜
コーラス教室 ラージボール卓球教室 書楽(書道) あすなる(俳句)	なごみ(茶道) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) ハッピー(ダンス) わいわいウォーキング	書龍(書道) サンシャイン(写真) 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球)	男の料理教室 書心(書道) ブルスカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	絵手紙教室 書硯(書道) ドルチェ(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	墨友(書道) 山茶花(俳句) 桃山D(卓球) ハッピー(ダンス) 亀池A(陶芸)	午前
いずみ(短歌) ウッド(組み木) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球)	亀池B(陶芸)	ミニッツ(ハーモニカ) シヨパン(ピアノ) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	桃山A(卓球)	山野草栽培教室 百描会(美術) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	午後

歌と似顔絵



(ハーモニカサークル コンテニュー)

子供の頃から絵を描くのが好きでしたが、音楽の方は苦手だった。

TVの歌番組も余り関心がなく、退職

後はカラオケ屋へも行った事がない。

音楽とは無縁の生活を送っていたが、どこでどう間違ったのかヒョんな事から三年前、学園のハーモニカ教室へ迷い込んだ。どうせ長続きしないだろうと思いい、初級の教本と一番安いC調を一本のみ買った。

半年ぐらいして気が付くと、周囲の者はCシャープとかAマイナー等高級なハーモニカを何本も揃えて、曲種によって吹き分けているではないか。

落ちこぼれそうだと感じ、もう辞めようかと迷っていた時だった。松山に居る孫が、幼稚園の発表会でハーモニカを上手に吹いていた事にタマゲて「孫より上手になっておけば、じいちゃんの貫禄が保てん」と思い直し、それから一生懸命ドレミ...から真面目に復習した。おかげで最近、ベースやイントロを入れて流行歌が少し吹けるようになった。

話は一転、現役時代のある年の忘年会で、私は千昌夫の似顔絵を厚紙に描き、それをお面にしておかぶり『北国の春』を唄った。皆んな大いに笑い転げ、拍手喝采を受けた。絵や歌が上手だった訳ではない。その発想が受けたようである。

「柳の下のどじょう」で、今、私は流行歌手の似顔絵をどんどん描いている。若い頃、映画俳優のプロマイドを沢山買って描いた経験から、絵の方はすぐに間に合うが、ハーモニカ演奏技術の方が間に合わない。例えば秋川雅史の顔は描けても『千の風になつて』の曲がまだまだ吹けない。

ハーモニカ演奏の技術面では仲間に劣るし、自信もないが、何事も人の真似はしない主義の私は、人と同じ事を又同じ方法でするのも嫌いなので、私独自の趣味「絵プラス歌」を考えだし、もう既に、老人施設慰問等で実験を重ねて腕を磨いている。

こんなバカげた趣味は誰もしない(出来ない)だろうから当分続けて老後を楽しみたいと思っている。(似顔絵は宇佐美進先生です)

(中萩 神野 章)

事始め

十二月十三日は、二十八宿の鬼宿日(きしゆくにち)で、婚礼以外ならすべての



ことが吉のめでたい日とされており、昔から事始めとして知られている。煤払いなど、この日から本格的に正月を迎える準備を始める。特に煤払いは、年神様を迎える神聖なものだとされ、まず神棚や仏壇の掃除から始める所もあるようだ。皆さんの所はどうでしょうか。

日	曜	午前	午後
10	月	さくら(茶道) いとこのこ(組み木) ハッピー(ダンス) 桃山D(卓球) 亀池A(陶芸)	絵手紙はなみずき 桃山A(卓球) 亀池B(陶芸)
11	火	短歌みらい 絵手紙うさぎ みどり(茶道) エリーゼ(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	俳句教室 コンテニュー(ハーモニカ) ピアノ10 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)
12	水	書道教室 ブルースカイ(ハーモニカ) ソナタ(ピアノ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	ひろせ(コーラス) 亀池B(陶芸)
13	木	写真教室 四季の組み木教室 書峰(書道) 街道をゆく 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球)	
14	金	広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	なごみ(茶道) 山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球)
17	月	墨友(書道) さくら(茶道) ウッド(組み木)	書楽(書道) いとこのこ(組み木) 百描会(美術)

### 温もりのあるもの作り

(陶芸サークル 亀池B)

二番目の子の出産の為、千葉の実家へ行った折、離れの家の食器棚にいろいろな焼きものがきれいに並べられていて、それが母の通う老人大学で習って作ったものだとか聞かされました。その温かい感触に、いつか自分も作ってみたいナ、と思いました。

その思いが叶ったのは、定年を迎え、何かしたいとの思いで、一度は挫折してしまった陶芸に応募して、三回目をやつと選考されて篠原雅士先生の講座生になれた時でした。ユ一モア溢れる先生の講座を一年間受け、サークル活動二年目です。

母の作品に初めて触れたときに感じた器にはまだほど遠いものしか作れませんが、諸先輩方の素晴らしい作品を参考にし、また、気さくな指導・アドバイスを頂きながらも、なかなか上達しないけれど、楽しく土いじりをさせて貰っています。

私が作り上げた作品を自分で気に入らず潰してしまうのを見て、「何で潰してしまうの？潰すなら欲しかったのに、何でもつたいたいことするの？」などと言う愛すべき同期の仲間に「上達する為には、せつかく作ったものでも潰す勇気が必要なのよ」と偉そうに講釈を垂れる私。

そんな和気あいあいの雰囲気大切にしながら、自分なりのものを作り上げる事が出来るよう、根気強く続けて行きたいと思えます。



(金子 山下 幸子)

### 息抜き

(書道サークル 書硯)

今年九十二才の実母は、本人の希望で一人暮らし。歩くのは手押し車で移動、少し歩くと疲れてしまう。家の中では、手摺りで伝い歩き、ずっと炊事をしていて、自分で食事を作っていたが、今年の春「うつ血性」心不全で入院し、一ヶ月程で退院したが、身体の衰えが目立ちはじめ、現在、昼夜は弁当の宅配を利用している。週四日デイサービスに通っているが、私は朝夕実家へ行き、実母の手助けをしている。

誰でもそうであるが、年をとると我が儘ができてきて、身体が動かないので、その分口喧しくなってきた。年寄りには逆らえず、その分ストレスが溜まる。

たまたま私は高齢者生きがい創造学園のピアノと書道のサークルに所属しているので、字を書いたり、ピアノを弾いたり、又仲間達と話をしている時は、完全に実母の介護の事を忘れてるので、息抜きとなり、新たな気持ちで介護に当たることが出来る。

これから実母も段々と身体が動かなくなり、介護も益々厳しくなるが、学園のサークル活動でリフレッシュし、ストレスを溜めずに頑張って行きたい。

(高津 真鍋 純一)

日	曜	午前	午後
17	月	ハッピー(ダンス) 桃山D(卓球)	桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)
18	火	書硯(書道) ドルチェ(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス) 亀池B(陶芸)	やながわ(川柳) みどり(茶道) 桃山A(卓球) 亀池B(陶芸)
19	水	ピアノ教室 書心(書道) そよかぜ(短歌) ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	陶芸教室 シヨパン(ピアノ) ミニッツ(ハーモニカ) 桃山B(卓球)
20	木	書龍(書道) やまびこ 歩こう会 ウォークひうち ウォーカーズ別子 フレッシュ2009 絆 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球)	サンシャイン(写真)
21	金	ハッピー(ダンス) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球)
25	火	家庭菜園教室 ねこやなぎ(川柳)	桃山A(卓球)

# ピアノと夢と先生

(ピアノサークル エリーゼ)

ピアノサークルで高橋恵里先生と出会ってはや数年、優しく基本からご指導頂き、教室の仲間の方とも楽しみながらあつという間にレッスンの時間が過ぎます。

家でも練習をと思いますが、自分に甘過ぎて…。当然の結果？腕前は年数に比例していませんが、夢みる女子です。奏でたいと思ってる曲があります。恵里先生の「だいじょうぶダイジョウブ」の心強い呪文。きつと、練習という努力を重ねていけば、何年先になるかわからなけれど、夢が叶うと思っています。

健康に感謝し多くの美しい曲に刺激を受けながら、毎日を楽ししく生きていきたいです。

先生、これからもよろしくお願い致します。

私達の生活にピアノの音色があるって幸せです。



(新居浜 岡田千賀子  
角野 小野 富子)

## ◇ご惠贈お礼◇

◎ロビー生け花 十一月度

鴻上 美智甫 様 (講師)

◎川柳にははま 十一月号

にははま川柳会 様

# 俳句受講にあたって

(講座 俳句教室)

『菜の花や月は東に日は西に』  
これは与謝蕪村の名句ですが、こんな素敵な句を自分も作ってみたいと思ひ俳句教室に入ることをきめました。

俳句には季語があり、句の中に季節を表す言葉必ず入れるという決まりがあります。最初は季語もうまく句に取り入れる事も出来ず、阪上史琅先生の厳しく又愛情ある御指導の下どうにか俳句の形になるには余り時間はかかりませんでした。

俳句と言えは年寄り臭いというイメージがあるかも知れませんが、最近若年層の俳句人口も増えているそうです。毎年松山で開かれている俳句甲子園も良い例だと思います。俳句の特徴としては句を詠む年齢で物を見る感性が異なるということです。

同じ花を詠むにしても熟年層と若年層では受ける感じも違うという事です。

俳句には頭を使う事が多いです。他の事も頭を使いますが頭を使う事により年々退化する脳のボケ防止になるのではないかと考えます。

俳句を始めてから変わった事といえは季節感を気にする様になりました。

今まで何気なくすごしていた四季の草花や、桜が咲いた、さんまが始めたとか季節の変わり目に気を配るようになりました。

俳句を始めてまだ日はたちませんが今後俳句をずっと続け、夢は俳句の同人誌に掲載される様な素敵な句を作りたいと思ひます。

(垣生 菅野 謙二)

日	曜日	午前	午後
25	火	エリーゼ (ピアノ) 別子GG (ゴルフ) ワルツ (ダンス)	コンテニュー (ハーモニカ) ピアノ10
26	水	生け花教室 ソナタ (ピアノ) クロワッサン 広瀬GG (ゴルフ) 桃山C (卓球)	桃山B (卓球) さつき (生花)
27	木	弥生 (生花) 別子GG (ゴルフ) 桃山D (卓球)	ひろせ (コーラス)

## ◇今月のロビー展◇

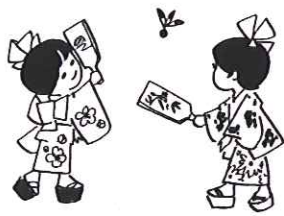
(十二月三日〜十二月二十七日)



書道教室 (講座)  
絵手紙教室 (講座)  
墨友 (書道)

\*平成二十五年一月の予定

俳句教室 (講座)  
陶芸教室 (講座)  
写真教室 (講座)  
ねこやなぎ (川柳)  
やながわ (川柳)



### 私は学園二年生

(講座 四季の組み木教室)

二年前に定年を迎え東京から戻り、初めて手に取った市政だよりで本講座の存在を知りました。頭に付いた「高齢者」には少々抵抗があったものの即申込み、幸い「男の料理」「山野草栽培」の各講座で学ぶことができました。お陰様で家内が出かけた際にも慌てず、そこに料理をこなせるようになり、又、庭には教室で頂いた山野草が育ち、時折可憐な花を咲かせます。

さて、二年目の今年は「家庭菜園」と「四季の組み木」に通っています。家庭菜園での座学と実習は大いに役立ち、家内との共農作業にも力が入ります。勿論、自家野菜を使つての「男の料理」も実践しております。

四季の組み木は「補欠合格」でもあり、運命的な出会いを感じています。この講座の特徴は「実践」「指導の充実」そして「和気あいあい」ではないでしょうか。親切な白石芙美枝先生の的確なアドバイスと先輩サークルメンバーによる親身のサポートで、初体験の私でも何とか作品を仕上げることができました。無心で糸のこ盤を操作している時は何か懐かしい充実感を覚えます。今は習作段階ですが、孫達を喜ばせるようなオリジナル作品にも挑戦したいと考えています。

私にとって講座への出席は正に「生きがい」になりつつあります。

(高津 武田 雅二)

### 合奏の楽しさ

(ハーモニカサークル ファイブミニッツ)

子供の頃、家にもハーモニカがあり懐かしくなりハーモニカ教室を受講しました。

初めての日に宇佐美進先生が演奏して下さいた曲を聴き、これがハーモニカの音色かと驚きその素晴らしさに魅せられました。

宇佐美先生に三年間基礎から指導して頂き、今は後任の茎田正治先生に月二回の教室と月二回の公民館で自主練習に励んでいます。

定例の発表会は三月の学園祭と宇佐美先生の門下生が一堂に集う十一月のハーモニカ交流コンサートで今年は県内より十六のサークルが集まり得意の曲をずつ二曲演奏します。今は最後の仕上げに取組んでいる所です。

ハーモニカは小さな楽器ですが低音のコードハーモニカやバスハーモニカが加わると音域も広がり小さなオーケストラの感じで、全員が心を一つにして演奏出来ると爽快な気分になり充実感を覚えます。

練習が進むにつれハーモニカを何本も同時に持ち器用に操り演奏が出来ます。奏法もヴァイオリン、マンドリン、ハンドカバール等があり、それぞれの音色は美しくとても楽しめる楽器です。

五年目を迎えると随分と個人差が出来ました。私は落ち零れですが優秀な友達に助けられ、合奏の楽しさを味わいながら和気あいあいと練習に励んでいます。

(神郷 深川 隆正)



平成24年度 講師・代表者会 研修旅行 2012年10月26日 於：世界遺産 安芸の宮島

平成24年度 研修旅行参加の皆さん

(写真撮影 田尾忠士さん)

### 子規顕彰全国短歌大会入選歌

日時 10月28日(日)  
場所 子規記念博物館

(特選)

また一つ小学校が統合され屋根に雪積むスク  
ールバス着く 高橋 征子

(入選)

フクシマの廃炉の道も見えぬままはや原発の  
再稼動を言う 齊藤 哲雄  
餌は何?庭にすみつく野良猫はのっしのっし  
と前を横切る 近藤佳代子

### 県民文化祭短歌大会入選歌

日時 11月12日(日)  
場所 県民文化会館

(講師選)

野面積みの石垣多き別子銅山に一万余人の往  
時を偲ぶ 齊藤 哲雄  
式挙げず夫婦となりて家を買ひアイホン片  
手に若きは生く 加藤 千春

(互選)

人工鼓膜はついに言葉を捉えたり吾を嘆かい  
て逝きにし母よ (講師) 吉田みのる

### 学園歌壇

サークル「短歌みらい」

朝顔のか細きつるは笹垣に行方まかせてからみ  
伸びゆく 三並 桂子  
安曇野の山葵田に咲く白い花果つる彼方にアル  
プスカサむ 佐々木寅隆  
勤行のあしたの鐘がひびきいて素心蠟梅黄色に  
透ける 高橋 征子

サークル「いずみ」

両腕の指のコラボでピアノ弾くボケの予防と励  
むこの頃 大西 武  
二輪咲く季節外れの桃の花秋の気配に戸惑いた  
るか 林 勇夫  
港外の通関待ちの貨物船 朝霧晴れて姿現す 深川 隆正

### 学園柳壇

サークル「やながわ」

我がクラブ一致団結勝ちに行く 村上 省二  
手間かけた野菜を先に虫が食べ 山本 博満  
近すぎて貴方の重み計れない 桧垣富美子

サークル「ねこやなぎ」

久しぶり会えば訛りがはじけ飛ぶ 浮川 良美  
言い足りぬ言葉に笑顔足しておく 岡田 文子  
勤勉さみんな持つてる金メダル 加藤 忠吉

良い年でありたい良い年にしよう

講師 井原みつ子

### 学園俳壇

サークル「そよかぜ」

今はなき接待館の星月夜 福本 蝶子  
古戦場示す石碑に落ち葉舞ふ 徳原 一遥  
どこからか聞ゆピアノ練習夏休み 越智富貴子

サークル「あすなろ」

触れし手にやさしき色や秋桜 石川伊津子  
更衣セーター派手めかぶり着る 浜田美智子  
荒れ果てし空屋の庭の花木槿 加藤 和子

サークル「山茶花」

古墳塚新装成りて彼岸花 林 義廣  
登り来し峠は広き芒原 神野 信美  
畔道の曲がりのままに彼岸花 上村扶佐子

他郷にて仰ぐ銀河の濃かりけり  
旅愁とはかかるものかも霧笛聴く  
貸しボートずらりと干して海を閉づ

講師 阪上 史琅